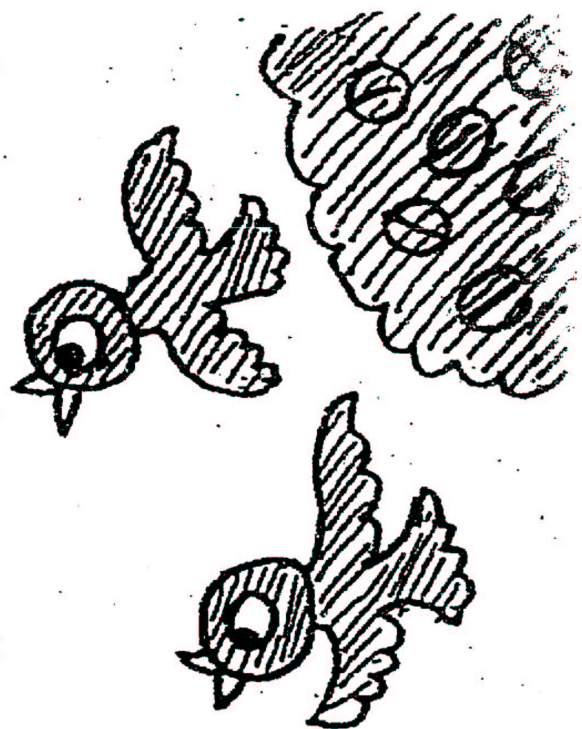


知

1995. 7.11 No. 48

ワンクアテンユ

手をのなく



すばらしい交流の12日間に！

7月19日に日本を出發・カラムディ村には約12日間滞在できそうです。

まず、シヨンドンタニ・シヨンスタ(村の委員会)・ドクター・ノルジヤマ・ブレインジ・ドクターたち、村の4つの学校の校長先生や先生たちとよく話し合います。そのあと教育と医療にわかれてたくさんの方の人たちともたちとふれあひ・交流します。きっとすばらしい交流の12日間になります。

いろいろご協力

ありがとうございました

した

報告会を

おたのしみは！

行ってきまうす。



ラフマン先生

ラフマン・モクレスール
ベンガル語に悪戦苦
闘している私たちを
これからもヨロシク
オネガイシマス。

সাহায্য
!?

注) マサコ

強力助っ人登場

丸木 陽子 (産婦人科医)
現地の女性の強い見方です。



福大病院退職ペア (別名: 美人看護婦ペア)

高橋 かおり

「ジャパニガン(日本の歌)」 「ジャパ
ニダンス(日本のダンス)」のリクエストは
一緒にやろうね。

森 昌子

今年は心に余裕がもてたらいいなと
思っています。

い っ て き ま す !



現地訪問参加者

全員集合！

熟女大集合

(先輩看護婦のみなさん、色々教えてください。)

村里 やよい

やっと一緒に行けますね。

宇治 松枝

産・婦人科看護教えてください。
ださい。ベンガル語も。

岩切 篤子

色気を少し分けてください。

安藤 恵子

いつもエンジン全開！

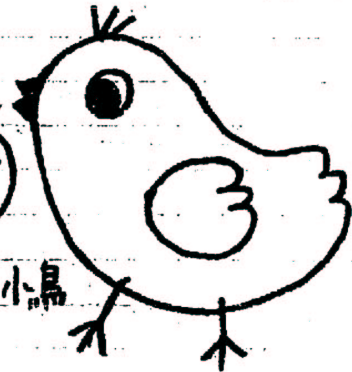
会ちよ〜う！

大木 松子

いつでもどこでも、温かい目で見ているので、心強いです。



注) ハキ=小鳥



謎の男

宮石 建史 (日本語教師)

「不思議な人」だと聞いています。
私は「ヘンな人」らしいので、
いざ勝負！！

学生ペア

岩切 大樹・安藤 浩彰

村の子供達と遊ぶときは
わたしも仲間に入れてね。

(二人ともハンサム！将来が楽しみよ。ウツ)



現地訪問スケジュール

いってきます

7月19日(水)

福岡発 12:00

シンガポール経由 ダッカ着 22:25

7月20日(木)

日本大使館訪問後、ダッカ出発 12:00 (チャーターバスにて)

カラムディ村着 19:00

7月21日(金) 村での活動開始!

7月22日(土) ~ 30日(日)

現地での活動

(各部門の活動予定をご覧ください)

7月31日(月)

午後 ションダニとの総括・今後についての話し合い

8月1日(火)

カラムディ村出発 12:00ごろ ダッカ着 19:00頃

8月3日(木)

ダッカ発 16:15 (SQ 413) シンガポール経由

8月4日(金) 福岡着 08:00

教育の分野では

- ラフマンさんの長男シャーヒンくん(高1)と、2人の中学生岩切くんと安藤くんが中学校の生徒たちとサッカーしたりこんだん会したり、どんなに楽しいでしょう。
- 日本の幼児から青年までの絵や手紙をいっぱい持って行きます。小学校や中学校の生徒たちが松田さんと一緒に楽しく絵をかいたりお手紙をかいたり、「ペンフレンド」と「お絵かきフレンド」がたくさんできるとしよう。
- 英語が上手でアジアの開発教育にとりくもうとしている宮石くん、すてきなお母さんの岩切さん、それにわたし、うた、ゲーム、こんだん会、とたくさんの子もたちと交流します。(大木)

今年、なによりもまず「母子保健センター」の開設です。村人の長年の夢がようやく実現します。すでに昨年から煉瓦造りの3階建ての建物が建てられ、今年はそので使われる医療機器も、心ある人々のご協力ですでに日本から送り出されました。現地訪問の時期に合わせて開院の予定です。すでにこれまで村の保健、衛生方面の指導をしてくれたノルジャマン医師と2名の看護婦の就職も決定しています。

特筆すべきは、この計画は、大部分が村人の自発的意思と自主的な計画、研修の積み重ねから出てきたということです。私たち日本側は、医療機器の募集や、建築費の募金などで協力しました。文字通り、カラムディ村と私たちの”共同作業”で母子保健センターの開設にこぎ着けたのです。

もちろんこれは一つの出発点に過ぎません。建物と機材とがそろえばそれですむわけでは決してなく、村やユニオンを単位とした保健システムの確立や医療保険などの費用負担の問題も今後の課題です。村で自立してこの母子保健センターを維持・運営していけるようになるにはまだまだ時間がかかるでしょう。また、日本の我々も彼等の活動に見合うだけの広がりとお实力を持たなければなりません。

ともかく具体的な大きな一歩となることでしょう。

今年の主な活動内容は、

診療活動：今年、医師2名と看護婦5名で取り組みます。これまで以上に余裕をもって、多くの患者や疾患に当たれます。特に産婦人科の丸木医師は、婦人科検診や妊婦の健康状態の調査などを行う予定です。

健康調査：妊婦の健康調査に加えて、出産の実態や新生児、乳幼児の健康状態も調査する予定です。余裕があればできるだけ多くの村人の一般健康状態の調査も行いたいと考えています。

環境調査：井戸水の細菌検査や食事などに関する調査も今年は考えています。

今後の方針の決定：母子保健センターの今後の運営、資金の問題、薬や器材の長期的な調達・補充の問題、医療保険を含む医療費の問題などをノルジャマン医師やビレッジドクターたちと話し合います。

★盛況だったバングラデシュ留学生との交流会★



梅雨入りして間もない6月18日(日)福岡市立東箱崎会館にてバングラデシュ留学生とその家族の方達との交流会が開かれました。

各自一品ずつの料理を持ち寄り約50人の集いとなりました。テーブルの上にはそれぞれのお国自慢の料理が豊富に並びそれらの作り方等を尋ね合う光景もみられました。おいしい食事を戴きながら自己紹介が終わった後日本に來られてから感じた事を話していただき、意見の交換も盛り上がりました。特に印象に残ったことは「バングラデシュでは人間の育つ事さえ大変な状況なのに、日本ではペットに過剰な経費をかけることに驚いた。」という彼等の発言には私達も考えさせられました。動物を同じ生き物として大切にし、心の拠り所とすることはよく理解できることなのですが、物質的に恵まれた日本社会が必ずしも心の豊かさをももっているのではないことの象徴を指摘されたような気がしました。

約4時間近く和気合々とした雰囲気の中で共に考え合いながら楽しいひとときをすごすことが出来ました。

今後もこのような出合いの場を増やして更に理解を深め合って行きたいものです。

(文責：岩切篤子)



アジアに生きる会にて

5月19日に婦人会館でアジアに生きる会の集会に参加しました。会員の方が10名とそれに新聞記者や外国人が抱えているいろいろな問題に取り組んでいる人や団体に参加されていました。初めに入国管理局で外国人が受ける様々な困難、合わせて私自身の経験を話し合いました。それから私たちの会の94年度の現地訪問ビデオを見て、「手をつなぐ会」の発足以来どのような歩みを続けてきたかを話しました。

また今までのNGO活動で経験した困難やこれからの「手をつなぐ会」の活動方針を話しました。参加者の方々は非常に関心を示してくださり予定時間を超え、質疑が続きました。(文責：ラフマン・モクレス)



甘木ソロプチミストで

6月15日、甘木市ガーデンパレスで
甘木ソロプチミストの方々が集まって
バングラデシュの話を書き下さいました
みなさん熱心で楽しい集まりでした

募金 50,000円も頂きました。
ありがとうございました。

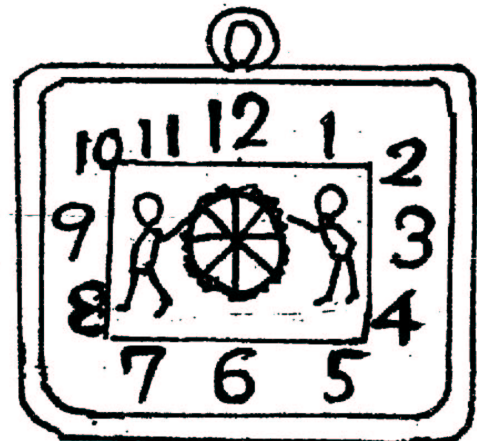
谷初彦さん (ボランティアグループ
一寸法師メンバー)

墨彩書画展 (芸術的でおてきな
の売上げを 個展でした)

バングラデシュの子どもたちのために
下さいます。ありがとうございます。
(谷さんはユニークな方のしい方です)

ソロプチミスト福岡東
から母子保健センターに
かけるオルゴール時計を
頂きました。1時間ごとに
音楽が流れまん中が四角
にあって人形が車をまわし
はじめます。

村の子どもたち
どんなによろこぶ
でしょう!



6月14日(水)~19日(月)

「充たされた日々」

イギリスのホスピスを訪ねて



島津 禎久氏 写真展



が天神岩田屋本館で開催されました。

島津禎久さんは若い写真家ですが、イギリスのホスピスに1年半滞在し、末期の患者さんと親しくふれあいながら写真を撮られました。展示された写真は、1枚1枚がとても深い印象を見る者に与え、生きることの意味をもう一度内省するいい機会となりました。バングラデシュと手をつなぐ会はQ L N E T (オンラインネットワーク)を通じて、この写真展をお手伝いしながら、バングラデシュ関係の物品の販売や会のPRを行ないました。天神岩田屋ということもあり、連日多くの方々が写真展に訪れてくださり、それぞれの写真の前で立ち止まれて見入っておられました。

お知らせ

今年のバン格拉デシュへの出発は福岡空港7月19日(水)12時発のシンガポール航空989便です。空港には9時30分集合です。みなさん元気でがんばってきてください。カラムティ村のみなさんへよろしくお伝え下さい。



NGO福岡ネットワーク7月例会が7月15日(土)午後2時から、福岡学生交流会館4階(福岡市博多区店屋町4-1)で行なわれます。今回のテーマは「南北問題と開発教育」です。NGOを少し詳しく学んでみたい方ぜひご参加お願いします。

運営委員会

□日時：8月20日(日)午後1時30分から
□場所：渡辺通教会 TEL (751) 6103
運営委員会と併せて帰国報告会も開催します。運営委員以外の方もご参加をお願いします。もちろん会員以外の方もOKお誘い合わせの上ご参加下さい

バン格拉デシュと手をつなぐ会

〒814

福岡市早良区西新5-5-13

FAX & ☎ 092(822)5795

代表 大木 松子

送金先 郵便為替

01720-2-10442

加入者名

バン格拉デシュと手をつなぐ会

今年の

チャリティーコンサートは

11月25日(土)

2時30分からです

池田千鶴子さんのハープの演奏
やノルジャマンさんの講演をお楽しみ下さい



作業日は

8月9日(水) 場所はいずれも

8月10日(木) 大木さん宅です

お手伝いよろしく申し上げます

